

オーダー金属建材の菊川工業 「2018 国際ウエルディングショー」にて講演決定

建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦）は、4月25日(水)から28日(土)に開催される「2018 国際ウエルディングショー」の「レーザ加工フォーラム」にて、当社の技術開発チーム社員の講演が決定したことをお知らせします。国内最大の溶接・接合技術の展示会で、「建築板金にみるレーザ加工技術」をテーマに当社の「FSW（摩擦攪拌接合機）」や「ファイバーレーザ溶接機」を用いた施工事例について、ご紹介します。

■ 「2018 国際ウエルディングショー」とは

世界の3大ウエルディングショーの一つとされている本展では、「溶接接合技術がつなぐものづくりと人づくり」をテーマに、関連分野の最新製品や加工システム、最先端技術を結集し、商取引や技術習得、国内外の交流の場を提供することを目指しています。

■ 「建築板金にみるレーザ加工技術」講演詳細

展 示 会 名 : 2018 国際ウエルディングショー 「レーザ加工フォーラム」

講 演 名 : 「建築板金にみるレーザ加工技術」

日 時 : 平成30年4月26日(木) 14:00~14:45

会 場 : 東京ビッグサイト 会議棟 1F 「レーザ加工フォーラム」ブース

主 催 : 一般社団法人日本溶接協会、産報出版株式会社

他 登 壇 社 例 : ホンダエンジニアリング・パナソニック・アマダグループ・トルンプなど

申 込 URL : <https://weldingshow.jp/>

*取材をご希望の方は、「レーザ加工フォーラム」ブース受付にお申し付けください。無料でご聴講いただけます。

■ 講演決定の経緯

レーザ溶接機導入以来、最新設備での溶接技術研究を重ねていく中で産報出版株式会社と「国際ウエルディングショー」について知りました。レーザ加工を取り扱っている業種の中でも、建築業界での薄板板金加工は特に珍しく、丹銅の溶接を行う実用例としての特異性が、今回の採択へと繋がりました。

■ 菊川工業会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイドの金属建材メーカーです。創業以来、時代をリードする建築物に果敢に挑戦しており、昨年はブルームバーグ欧州本社屋のブロンズ工事や、世界遺産「薬師寺」にも参画しています。2017年には金属受託加工サービスのスタート、そしてOSSシステムとして内装・インテリア工事にも取り組むなど、常に新しい課題に挑み続けています。

<施工例> 青森県観光物産館/外装パネル、東京スカイツリー/展望台パネル、東急プラザ表参道原宿/万華鏡パネル、東京証券取引所/庇、東京駅丸の内駅舎/柱、渋谷ヒカリエ/ラウンド天井など、海外物件を含め多数

[社 名] 菊川工業株式会社

[代 表 者] 宇津野 嘉彦 (うつの・よしひこ)

[所 在 地] 本 社 : 東京都墨田区菊川 2-18-12

工 場 : キクカワテクノプラザ/千葉県白井市中 98-15
白井工業団地

事業所 : 大阪、香港、ホーチミン、上海

[資 本 金] 1 億円

[設 立] 1933 年 11 月 1 日

[従 業 員 数] 192 名 (2017 年 12 月 20 日現在)

[U R L] <http://www.kikukawa.com/>

[関 連 会 社] キクカワタクト株式会社 (環境建材販売)



<刀剣博物館のエンタランス外壁>

<本件に関するお問合せは下記までお願いいたします>

菊川工業株式会社 広報室 Web チーム 担当 田部井、中村

TEL : 047-492-0144 E-mail : web@kikukawa.com